

講演会

今、なぜ『東医宝鑑』か

— 許浚 (ホジュン) を知っていますか —

ユネスコ世界記録遺産・2009年7月登載



(撮影・二〇一〇・11 講師 中澤俊子)
心医・許浚の像
ソウル許浚公園で

《東医宝鑑 (とういほうかん)》

朝鮮時代、宣祖王の命を受けた許浚 (像写真) が 14 年の歳月をかけて完成した 25 巻からなる大著。同書は中国と日本でも刊行された。徳川吉宗は朝鮮から入手した『東医宝鑑』を翻訳させ、医療改革のため各大名ばかりか庶民にも普及させた。同書の完成で韓方医学 (東医) は漢方医学 (中医) から独立した。2009 年、ユネスコの世界記録遺産に登録された。

日時：7月9日 (土)
15:00 ~ 17:30

場所：高麗博物館 展示室

講師：中澤俊子 (高麗博物館運営委員)
吉田和裕 (東邦大学医療センター)

参加費：1,000 円 ◆予約不要



『東医宝鑑』ユネスコ世界記録遺産に登載
記念式典で (撮影: 2009.9 講師 中澤俊子)

会場の都合で **先着 50 名様** とさせていただきます。

* 〈講師・中澤俊子さん 最近の活動〉

- 2005 年～ 「『いま、なぜホジュンなのか』—医聖 ホジュンを語る」を各地で講演
- 2009 年 9 月 ソウルで開催された東医宝鑑・ユネスコ世界記録遺産登載記念式に代表として出席。
「日本における『小説・東医宝鑑』の軌跡」報告
- 2010 年 10 月 韓国堤川市・東医宝鑑執筆 400 年記念式・東アジア医学史学術セミナーに出席
- 11 月 名古屋にて東医宝鑑完成 400 年シンポジウム 開催
- 2011 年現在 2013 年東医宝鑑刊行 (1613 年) 400 年記念「世界伝統医薬エキスポ大会」開催について広報活動中

* 〈講師・吉田和裕さん〉

東邦大学医療センター、大森病院東洋医学科勤務